

目次

1	はじめに	1
2	研究業績	2
(1)	原著・報告	2
(2)	著書/報告書	4
(3)	シンポジウム・セミナー等	5
(4)	学会発表等	6
(5)	講演等	6
(6)	その他	7
3	研究活動	8
(1)	地域看護学教室・高齢者在宅長期ケア看護学教室合同勉強会	8
(2)	研究会	11
(3)	研究プロジェクト	12
4	教育活動	14
(1)	学部講義	14
(2)	学部実習	17
(3)	大学院講義	18
(4)	大学院実習	23
(5)	大学院演習	23
(6)	卒業論文	23
(7)	修士論文	23
(8)	博士論文	23
5	学会における活動	24
6	社会的活動	24
7	教室員名簿(2021年度)	25

1 はじめに

地域看護学教室の2021（令和3）年度年報をお届けいたします。2021年度は、長く教室を支えてきた成瀬昂講師が5月にGNRC(グローバルナーシングリサーチセンター)へ異動し、2017（平成29）年から教室主任を兼担していただいていた高齢者在宅長期ケア看護学分野教授の山本、そして岩崎助教、本田助教、角川助教の体制で取り組んでまいりました。この年度は博士課程1名、修士課程1名を送り出すことができました。皆様のご支援のおかげと、心より感謝申し上げます。

修士課程における保健師の免許教育課程も、2021年度で第8期生となりました。令和2（2020）年からの新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健師を取り巻く社会情勢が急速に変化し、その育成が社会的な課題となっております。こうした大きな変化の中、2022年4月からは、吉岡京子准教授を迎えることとなりました。保健師が今後どのように活動し、そのための学問をどのように発展してゆくべきか、をしっかりと考える人材を育成したいと念願し、試行を積み重ねてまいりたいと存じます。

ここに纏めました2021年度の活動報告をご高覧いただき、ご助言、ご指導を賜れば幸いです。教室員一同、今後も研究と教育に邁進していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

2022年5月

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
高齢者在宅長期ケア看護学分野 教授（2021年度まで地域看護学分野兼担）

山本則子
地域看護学分野 准教授
吉岡京子

2 研究業績

(1) 原著・報告

Riho Iwasaki-Motegi, Kyoko Yoshioka-Maeda, Chikako Honda, Noriko Yamamoto-Mitani.
Prefectural public health nurses' support in human resource development of municipal
public health nurses in Japan.
Japanese Journal of Public Health, 2022, doi.org/10.11236/jph.21-078

Chikako Honda, Takashi Naruse, Hayato Yamana, Noriko Yamamoto-Mitani.
Infant Injury Prevention Education for Pregnant Women Attending Antenatal Class: A
Quasi-Experimental Study.
International Journal of Environmental Reserch and Public Health. 2021.18(18), 9393.
doi.org/10.3390/ijerph18179393

Chikako Honda, Takashi Naruse, and Noriko Yamamoto-Mitani.
Pregnant Women's Intentions to Implement Safety Practices for Preventing Infant Injury:
A Cross-Sectional Study.
International Journal of Environmental Research and Public Health. 2021.18(1).
doi.org/10.3390/ijerph18010024

Chikako Honda, Yuka Sumikawa, Kyoko Yoshioka-Maeda, Riho Iwasaki-Motegi, Noriko
Yamamoto-Mitani.
Confusions and responses of managerial public health nurses during the COVID-19
pandemic in Japan.
Public health nursing. 2021,39,161-169. doi.org/10.1111/phn.13011

Yuka Sumikawa, Chikako Honda, Kyoko Yoshioka-Maeda, Noriko Yamamoto-Mitani.
Characteristics of COVID-19-related free telephone consultations by public health nurses
in Japan: A retrospective study.
Healthcare. 2021, 9(1022). doi.org/10.3390/healthcare9081022

Yuka Sumikawa, Noriko Yamamoto-Mitani.
Transitional care during COVID-19 pandemic in Japan: Calls for new strategies to integrate
traditional approaches with information and communication technologies.
BioScience Trends. 2021, 15(1), 55-57. doi.org/10.5582/bst.2021.01056

Kyoko Yoshioka-Maeda, Yuka Sumikawa, Noriha Tanaka, Chikako Honda, Riho Iwasaki-
Motegi, Noriko Yamamoto-Mitani.
Content Analysis of the Free COVID-19 Telephone Consultations Available during the

First Wave of the Pandemic in Japan.

Healthcare. 2021. 9(11), 1593. doi.org/10.3390/healthcare9111593

Takashi N, Kathryn K, Mary-Anner, Yuka S, and Anthony GT.

Effectiveness of social activity interventions on sleep among older people: a systematic review protocol.

JBI Evidence Synthesis. 2022 (in printing).

Takashi Naruse, Noriko Yamamoto-Mitani.

Service Use Objectives among Older Adult Day Care Clients with Disability in Japan.

Nursing reports. 2021, 11(3), 608-614. doi.org/10.3390/nursrep11030058.

Yamamoto-Takiguchi N, Naruse T, Fujisaki-Sueda-Sakai M, Yamamoto-Mitani N.

Characteristics of Patient Safety Incident Occurrences Reported by Japanese Homecare Nurses: A Prospective Observational Study. Nurs Rep. 2021;11(4):997-1005. doi: 10.3390/nursrep11040090.

Hiroshige Matsumoto, Akari Maeda, Ayumi Igarashi, Carolina Weller, Noriko Yamamoto-Mitani.

Dementia education and training for the general public: a scoping review.

Gerontology & Geriatrics Education. 2021. Nov (18), 1–31. doi.org/10.1080/02701960.2021.1999938.

Hiroshige Matsumoto, Masahiro Kawagoe, Satoko Hotta.

Older Adults Used Fewer Home Care Services During The COVID-19 Pandemic: Findings From A Secondary Analysis Of An Urgent Survey In Japan.

Annals of Geriatric Medicine and Research. 2021. 25(4), 286–93. doi.org/10.4235/agmr.21.0108.

Hiroshige Matsumoto, Ayumi Igarashi, Yasuhiro Hagiwara, Noriko Yamamoto-Mitani.

Relational Design for Dementia and Job Significance (ReDeSign): Study protocol for a randomized controlled trial of an online dementia training for retail workers.

Contemporary Clinical Trials Communications. 2022. doi.org/10.1016/j.conctc.2022.100896

Igarashi A, Matsumoto H, Takaoka M, Kugai H, Suzuki M, Murata S, Miyahara M, Yamamoto-Mitani N.

Building Relationships Between Community Care Professionals and Convenience St

ores in Japan: Community-Based Participatory Research.
Progress in Community Health Partnerships: Research, Education, and Action. 2021
(in printing).

角野香織, 岩崎りほ, 成瀬昂, 山本則子.

農村部における中年期国民健康保険被保険者の健康診査・診断受診の状況・背景：
質的研究。

日本健康学会誌. 2021, 87(4),161-172.

角川由香, 成瀬昂, 山本則子.

急性期病院の退院支援看護師が実践している高齢患者事例に対する退院直後の移
行期支援。

日本在宅看護学会誌. 2022, 10(2), 8-19.

今枝 秀二郎, 内山 瑛美子, 孫 輔卿, 角川 由香, 田中 敏明, 三浦 貴大, 松田 雄
二, 飯島 勝矢, 大月 敏雄.

転倒骨折後の住宅改修に携わる職種と退院後の再転倒事例の分析。

日本転倒予防学会誌. 2-21, 8(2), 127.

前田明里, 永田智子.

外来看護師が患者の在宅療養支援ニーズに気づくための観察・実践の重要度と実
施状況。

日本在宅ケア学会誌. 2022, 25(2), 191-199.

(2) 著書/報告書

本田千可子.

分担執筆. 第 10 章 公衆衛生看護と研究：3 研究を実施する, pp219-228. 村嶋幸
代・岸恵美子 監修・編集 保健学講座 1；公衆衛生看護学概論. 東京：メヂカル
フレンド社；2022 年 1 月. ISBN：978-4-8392-2188-1

角川由香, 山本則子.

作成検討メンバー。

新型コロナウイルス感染症自宅療養者への訪問看護師による対応マニュアル。

公益財団法人日本訪問看護財団. 2022 年 1 月 29 日発行

角川由香, 山本則子.

作成検討メンバー。

新版 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への訪問看護師による対応マニユア

ル.

公益財団法人日本訪問看護財団. 2022年3月1日発行

五十嵐歩, 山本則子, 松本博成, 高岡茉奈美, 久貝波留菜, 鈴木はるの.
地域共生社会の高齢者支援におけるコンビニエンスストアとの協働モデルの構築.
練馬区 N-impro 促進事業. 2021年.

松本博成.

分担執筆. 解説 評価指標. 近藤尚己・五十嵐歩 編『認知症 plus 地域共生社会』:
30-30.東京:日本看護協会出版会. ISBN : 978-4-8180-2399-4

鈴木はるの・松本博成.

分担執筆. 第3章1) 地域包括支援センターにおける認知症支援の実際. 近藤尚
己・五十嵐歩 編『認知症 plus 地域共生社会』: 30-30.東京:日本看護協会出版会.
ISBN : 978-4-8180-2399-4

松本博成.

分担執筆. 第3章3) 認知症初期集中支援チームの活動の実際. 近藤尚己・五十嵐
歩 編『認知症 plus 地域共生社会』: 30-30.東京:日本看護協会出版会. ISBN : 978-4-
8180-2399-4

高岡茉奈美・松本博成.

分担執筆. 第3章5) 訪問診療における認知症支援の実際. 近藤尚己・五十嵐歩
編『認知症 plus 地域共生社会』: 66-69.東京:日本看護協会出版会. ISBN : 978-4-8180-
2399-4

松本博成・五十嵐歩・久保智子.

分担執筆. II第3章3) 「ねりまコンビニ協働プロジェクト」/東京都練馬区. 近
藤尚己・五十嵐歩 編『認知症 plus 地域共生社会』: 125-139.東京:日本看護協会出
版会. ISBN : 978-4-8180-2399-4

(3) シンポジウム・セミナー等

角川由香, 山本則子. (企画・運営)

指定交流集会「With コロナ時代の在宅看護: 経験を語り合い明日につなげ
よう」

第11回日本在宅看護学会学術集会. 2021年11月13-14日. online開催.

雨宮有子, 仁昌寺貴子, 角川由香, 柄澤清美, 野口麻衣子, 吉田滋子, 家高洋, 望月由紀, 池田 真理, 山花令子, 宮本 有紀, 山本 則子. (企画・運営)
交流集会「「一事例研究」で卓越した看護実践を次世代に伝えることへの挑戦」.

第41回日本看護科学学会学術集会. 2021年12月4-5日. online開催.

角川由香, 山本則子. (企画・運営)

令和3年度第1回ケアの意味を見つめる事例研究オンラインセミナー.

2021年6月19-20日. online開催.

角川由香, 山本則子. (企画・運営)

令和3年度第2回ケアの意味を見つめる事例研究オンラインセミナー.

2021年12月11-12日. online開催.

(4) 学会発表等

Kazuko Saeki, Sachiko Oki, Michiyo Hirano, Riho Iwasaki-Motegi.

A tentative idea for the systematization of public health nursing methods: core elements of the methods.

6th International Conference of Global Network of Public Health Nursing, January 4-30, 2022 Japan, Online

Yuka Sumikawa.

University and public health center collaboration on the verge of the COVID-19 crisis: A case of university support via a community telephone hotline in Japan.

International Council of Nurses. 2021.4

(5) 講演等

松本博成 (講師).

東京都練馬区. 令和3年度第1回N-improリーダー養成研修. 講師. 2021年12月17日.

松本博成 (講師).

東京都練馬区. 令和3年度N-improリーダーフォローアップ研修. 講師. 2022年3月8日.

城内愛 (講師).

第18回東大院生・教職員によるミニレクチャプログラム (かつての不治の病と闘える! ~結核から自分や周りを守るために~

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general/event/20220209> 2022年2月9日

(6) その他

本田千可子.

NHK-E テレ (教育テレビ) すくすく子育て「どう防ぐ?家の中でのケガ・事故」
2021年8月21日放送

松本博成.

事例研究シリーズ研修. 東京都介護支援専門員研究協議会; 企画・運営. 2021年12月1日・2022年1月24日・2022年2月18日.

3 研究活動

(1) 地域看護学教室・高齢者在宅長期ケア看護学教室合同勉強会
 日程（毎週火曜日） 前期 2021/4/6～7/20 後期 2021/9/7～2022/2/15
 教室員の研究計画および最新研究トピックのディスカッション

参加者：

<地域看護学教室> 岩崎, 本田, 角川, 松本, 前田, 城内, 田中, 天野, 小西, 山崎

<高齢者在宅長期ケア看護学教室> 山本, 五十嵐, 目, 福井, Sameh, 姉崎, 稲垣, 高岡, 沼田, 矢坂, 増田, 久貝, 篠原, 加茂, 丸山, 鈴木, 岩田, 山田, 呉, 河瀬, 松下, 加藤

日程	内容	担当者
4月6日	初回オリエンテーション	山本
	初回オリエンテーション	目
	修士論文進捗	山田
4月13日	修士論文進捗	岩田
	修士論文進捗	丸山
	ジャーナル・クリティーク	篠原
4月20日	修士論文進捗	田中
	修士論文進捗	鈴木
	ジャーナル・クリティーク	前田
4月27日	博士論文進捗	姉崎
	博士論文進捗	高岡
	ジャーナル・クリティーク	城内
5月11日	博士論文進捗	稲垣
	博士論文進捗	松本
5月18日	修士論文進捗	山崎
	修士論文進捗	松下
	ジャーナル・クリティーク	久貝
5月25日	修士論文進捗	小西
	修士論文進捗	加藤
	ジャーナル・クリティーク	矢坂
6月1日	修士論文進捗	天野
	修士論文進捗	呉
	ジャーナル・クリティーク	沼田
6月8日	博士論文進捗	久貝
	修士論文進捗	矢坂

	ジャーナル・クリティーク	山崎	
	研究活動報告	野口	※客員研究員
6月15日	博士論文進捗	沼田	
	博士論文進捗	前田	
	ジャーナル・クリティーク	加藤	
6月22日	博士論文進捗	篠原	
	博士論文進捗	城内	
	ジャーナル・クリティーク	小西	
6月29日	博士論文進捗	姉崎	
	博士論文進捗	松本	
	ジャーナル・クリティーク	松下	
7月6日	博士論文進捗	高岡	
	博士論文進捗	稲垣	
	ジャーナル・クリティーク	天野	
7月13日	修士論文進捗	田中	
	修士論文進捗	鈴木	
	ジャーナル・クリティーク	呉	
7月20日	修士論文進捗	丸山	
	修士論文進捗	岩田	
	修士論文進捗	山田	
	研究活動報告	大田	※客員研究員
9月7日	修士論文進捗	岩田	
	修士論文進捗	鈴木	
	修士論文進捗	山田	
	研究活動報告	山本	※客員研究員
9月14日	修士論文進捗	丸山	
	修士論文進捗	田中	
	研究活動報告	雨宮	※客員研究員
9月21日	博士論文進捗	姉崎	
	博士論文進捗	高岡	
9月28日	博士論文進捗	稲垣	
	博士論文進捗	松本	
10月5日	博士論文進捗	沼田	
	博士論文進捗	矢坂	
	研究活動報告	北村	※客員研究員
10月12日	博士論文進捗	松下	

	博士論文進捗	久貝	
	博士論文進捗	前田	
	博士論文進捗	増田	
10月19日	修士論文進捗	鈴木	
	修士論文進捗	岩田	
	研究活動報告	二見	※客員研究員
10月26日	修士論文進捗	丸山	
	修士論文進捗	山田	
	修士論文進捗	田中	
	研究活動報告	丸山	※客員研究員
11月2日	ジャーナル・クリティーク	天野	
	研究活動報告	土屋	※客員研究員
11月9日	博士論文進捗	篠原	
	ジャーナル・クリティーク	小西	
	ジャーナル・クリティーク	山崎	
11月16日	博士論文進捗	城内	
	ジャーナル・クリティーク	呉金	
	研究活動報告	小林	※客員研究員
11月30日	卒論進捗	西川	※学部生
	卒論進捗	金子	※学部生
	卒論進捗	河合	※学部生
	修士論文進捗	加茂	
12月7日	修士論文進捗	山田	
	修士論文進捗	鈴木	
	修士論文進捗	岩田	
12月14日	修士論文進捗	丸山	
	修士論文進捗	田中	
	ジャーナル・クリティーク	河瀬	
12月21日	ジャーナル・クリティーク	松下	
	ジャーナル・クリティーク	加藤	
	研究活動報告	二宮	※客員研究員
1月11日	修士論文進捗	岩田	
	修士論文進捗	加茂	
	修士論文進捗	鈴木	
	修士論文進捗	田中	
	修士論文進捗	丸山	

	修士論文進捗	山田	
1月18日	修士論文進捗	田中	
	修士論文進捗	加茂	
	修士論文進捗	岩田	
	修士論文進捗	丸山	
	修士論文進捗	山田	
	修士論文進捗	鈴木	
1月25日	卒論進捗	金子	※学部生
	卒論進捗	河合	※学部生
	卒論進捗	西川	※学部生
2月8日	修士論文進捗	天野	
	修士論文進捗	小西	
	修士論文進捗	山崎	
	研究活動報告	吉田	※客員研究員
2月15日	修士論文進捗	呉金	
	修士論文進捗	河瀬	
	修士論文進捗	松下	
	修士論文進捗	加藤	

(2) 研究会

2021年度は研究会の開催なし

(3) 研究プロジェクト

岩崎りほ (研究代表者) .

科学研究費助成事業 若手研究 (B) 2017 – 2021 年度.

人口減少社会における小規模市町村保健師育成の新たな現任教育モデルの開発と検証.

平井和明, 岩崎りほ.

科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 2017 – 2021 年度.

犯罪被害者へのアウトリーチ支援体制モデルの構築.

蔭山正子, 岩崎りほ.

科学研究費助成事業 基盤研究 (B) 2017 – 2021 年度.

精神障がい者の予防的・家族包括的育児支援プログラムの開発.

佐伯和子, 岩崎りほ.

科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 2020 – 2022 年度.

ヘルスプロモーションとセーフティネットの実践に対応した公衆衛生看護技術の体系化.

吉岡京子, 岩崎りほ, 本田千可子, 角川由香.

科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽) 2021 – 2023 年度.

家での暮らしに関する臨床推論力を高める遠隔 VR 環境を通じた協調学習プログラム.

本田千可子 (研究代表者).

科学研究費助成事業 研究活動スタート支援 2019 – 2021 年度.

乳児の安全を創出する妊娠期・地域協働型集団教育プログラムの開発と効果検証.

本田千可子 (研究代表者).

科学研究費助成事業 若手研究. 2021 – 2024 年度.

妊娠期から始める乳児の傷害予防：SNS・地域資源ハイブリッド型プログラムの開発.

角川由香 (研究代表者).

科学研究費助成事業 研究活動スタート支援 2020 – 2021 年度.

再入院を予防する新たな移行期支援モデル (PHR-TC)の開発：現状把握と効果検討

角川由香.

公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団 「在宅医療における感染症対策に関する調査研究」2021年度

新型コロナウイルス（COVID-19）渦における移行期支援の課題と新たな取り組みの明確化：急性期医療から在宅療養への移行期に焦点をあてて。

山本則子（研究代表者），角川由香.

令和3年度厚生労働科学研究費補助金（長寿科学政策研究事業）

早期の在宅療養移行及び療養継続支援における訪問看護による効果測定及び評価のための研究。

松本博成.

科学研究費助成事業 特別研究員奨励費 2020 – 2021年度。

コンビニエンスストアを対象とした認知症教育プログラムの普及に関する研究。

前田明里.

グリーントランスフォーメーションを先導する高度人材育成プロジェクト。

在宅看取りにおける多職種連携に関する質的研究。

城内愛.

グリーントランスフォーメーションを先導する高度人材育成プロジェクト。

新たな地域包括ケアシステムへのトランスフォームに向けたプロセス—新型コロナウイルス感染症における自宅療養者への訪問事業に着目して—。

4 教育活動

(1) 学部講義

1) 地域看護学 4年前期 (2単位)

担当教員	山本則子	地域看護学教室
	成瀬昂	地域看護学教室
	蔭山正子	大阪大学高等共創研究院・大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻
	加藤たか子	文京区保健サービスセンター本郷支所・保健師
	小西かおる	大阪大学大学院医学系研究科地域ヘルスケアシステム科 科学研究室
	小谷野 恵美	文京区保健サービスセンター・保健師
	村山亜矢子	高砂熱学工業株式会社・保健師
	寺本千恵	広島大学大学院医系科学研究科
	本田千可子	地域看護学教室
	角川由香	地域看護学教室
	岩崎りほ	地域看護学教室

日程 : 2021年4月8日～2021年5月27日 木曜日 1,2限

講義目的および内容

: 地域看護学は地域で生活している個人、家族、特定集団を対象に、健康増進、疾病の予防と回復、日常生活や社会生活への適応を図るための支援方法を探求する学問である。そのための対象論と方法論について講義する。内容としては、地域看護の概念・機能、地域看護の発展過程、地域看護活動の対象・場の特性、地域看護診断の方法と地域看護活動の実際などである。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
4月 8日 (木)	1,2限	地域看護学総論、地域看護職の職場と機能	山本・岩崎
4月 15日 (木)	1,2限	精神保健	蔭山
4月 22日 (木)	1,2限	難病保健	小西
5月 6日 (木)	1,2限	災害時の保健活動・危機管理	寺本
5月 13日 (木)	1,2限	産業保健	村山
5月 20日 (木)	1,2限	母子保健	小谷野
5月 27日 (木)	1,2限	高齢者保健・感染症	加藤

2) 在宅看護論 3年後期 (2単位)

担当教員：山本 則子	地域看護学教室
岩本 大希	ウィル訪問看護ステーション江戸川
角田 直枝	茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター
萱間 真美	聖路加国際大学 精神看護学
高砂 裕子	南区医師会訪問看護ステーション
永田 智子	慶應義塾大学 看護医療学部
岩崎 りほ	地域看護学教室
本田 千可子	地域看護学教室
角川 由香	地域看護学教室

日程：2021年10月8日～2021年12月17日 の金曜日

講義目的および内容：

在宅療養者をとりまく社会状況や保健医療福祉のしくみを理解すること。
 そのために、在宅療養者の生活や健康上の問題に対する個別的・家族的アプローチの方法、ケアプランの組み方、ケアの提供方法、ケアシステムなどに関する講義を行う。

スケジュール：

日程	時限	講義題目	担当
10月8日 (金)	1限	在宅看護学総論	山本
10月8日 (金)	3,4限	訪問看護の対象者：個別事例（小児）	岩本
10月22日 (金)	5限	退院支援 ※a	永田
11月12日 (金)	5限	訪問看護管理 ※a	高砂
11月26日 (金)	2限	地域包括ケアシステムにおける在宅看護 ※a	角川
11月26日 (金)	3,4限	Inter Professional Education(IPE) ※a	山本
12月10日 (金)	2限	在宅看護と災害対策 ※a	本田/角川
12月10日 (金)	3,4限	訪問看護の対象者：個別事例（終末期） ※a	角田
12月17日 (金)	1,2限	訪問看護の対象者：個別事例（精神） ※a	萱間
12月17日 (金)	4限	看護職が行う地域での予防活動	岩崎/本田

3) 看護学概論Ⅰ—生きることを支える科学—

対象：駒場学生

日程：2021年5月20日

内容：まちづくりで暮らしを支える（岩崎・本田・角川）

4) 看護学概論Ⅱ—社会で活躍する看護プロフェッショナル—

対象：駒場学生

日程：2021年10月14日

内容：地域に住む高齢者を支える、支える人を増やす（松本）

5) 健康総合科学概論

対象：健康総合科学科 2年生

日程：2021年1月24日

内容：地域看護学入門（岩崎・本田・角川）

6) 公共健康科学統合講義Ⅰ

対象：健康総合科学科 2年生

日程：2021年1月7日

内容：地域保健（本田・岩崎）

7) 生命科学実習Ⅰ生理学

対象：健康総合科学科 3年生

日程：2021年6月7日

内容：感覚器・神経系

(2) 学部実習

[3年生] 在宅看護学実習

実習日程 : 2021年10月15日、10月22日、10月29日、11月5日、
11月12日、11月19日

実習報告会 : 2021年12月3日

実習施設 :

①訪問看護ステーション

訪問看護ステーションけせら (2名)

白十字訪問看護ステーション (1名)

ウィル訪問看護ステーション江東サテライト (2名)

[4年生] 在宅看護学実習

実習日程 Group1 : 2021年9月27日～10月1日

Group2 : 2021年10月4日～10月8日

実習報告会 : 2021年10月1日, 10月8日

実習施設 :

①訪問看護ステーション

訪問看護ステーションけせら (Group1) (2名)

白十字訪問看護ステーション (Group2) (2名)

ウィル訪問看護ステーション江戸川 (Group2) (2名)

(3) 大学院講義

1) 支援技術論 I (保健師教育科目)

担当教員	山本則子	地域看護学教室
	成瀬昂	地域看護学教室
	蔭山正子	大阪大学高等共創研究院・大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻
	加藤たか子	文京区保健サービスセンター本郷支所・保健師
	小西かおる	大阪大学大学院医学系研究科 地域ヘルスケアシステム 科学研究室
	小谷野恵美	文京区保健サービスセンター・保健師
	村山亜矢子	高砂熱学工業株式会社・保健師
	寺本千恵	広島大学大学院医系科学研究所
	本田千可子	地域看護学教室
	角川由香	地域看護学教室
	岩崎りほ	地域看護学教室

日程 : 2021年4月8日～2021年5月27日 木曜日 1,2 限

講義目的および内容

- 地域住民への個別指導・集団指導を行う際の知識と技術を習得することを目的とする。具体的には、ライフステージ別(母子・成人・高齢者等)、健康課題別(難病・精神・感染症等)、集団別(障がい者・マイノリティ等)にみた健康問題の根拠法令、支援システム、具体的な活動を学ぶ。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
4月8日 (木)	1,2 限	支援技術論総論・行政保健師の配置と役割	山本・岩崎
4月15日 (木)	1,2 限	健康課題に応じた保健師による支援技術：精神保健、障がい	蔭山
4月22日 (木)	1,2 限	健康課題や特定集団への保健師の支援技術：難病	小西
5月6日 (木)	1,2 限	災害時の保健活動・危機管理	寺本
5月13日 (木)	1,2 限	ライフステージに応じた保健師の支援技術：産業保健	村山
5月20日 (木)	1,2 限	健康課題に応じた保健師による支援技術：母子保健	小谷野
5月27日 (木)	1,2 限	ライフステージや健康課題に応じた保健師の支援技術：高齢者保健・感染症	加藤

2) 支援技術論Ⅱ（保健師教育科目）

担当教員： 山本則子 地域看護学教室
 佐藤伊織 家族看護学教室
 荒木田美香子 川崎市立看護短期大学
 安齋由貴子 宮城大学看護学部
 大木幸子 杏林大学保健学部看護学科
 蔭山正子 大阪大学高等共創研究院・大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
 角川由香 地域看護学教室
 本田千可子 地域看護学教室
 岩崎りほ 地域看護学教室

日程： 2021年6月3日～2021年7月30日 木曜日 3,4限

講義目的および内容

： 地域住民への個別指導・集団指導を行う際の知識と技術を習得することを目的とする。特に、対人支援技術（信頼関係の構築、家庭訪問、健康診査、健康相談、健康教育、ケースマネジメント、グループ支援）に焦点を当てる。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
6月3日 (木)	3,4限	地域住民を対象としたスクリーニング技術	岩崎
6月10日 (木)	3,4限	地域住民への個別支援技術：家庭訪問、面接、電話等	本田
6月24日 (木)	3,4限	保健師による施策化・システムの構築の基礎となる概念と支援技術	安齋
7月1日 (木)	3,4限	保健師によるグループ支援の技術	蔭山
7月8日 (木)	3,4限	健康課題に応じた保健師による支援技術：感染症	大木
7月15日 (木)	3,4限	集団健康教育の理論と実践	荒木田
7月30日 (金)	3,4限	家族を単位とした支援の方法と理論	佐藤

3) 公衆衛生看護学 I (保健師教育科目)

担当教員 : 山本則子 地域看護学教室
成瀬昂 地域看護学教室
五十嵐千代 東京工科大学医療保健学部看護学科・産業保健実践研究センター
本田千可子 地域看護学教室
角川由香 地域看護学教室
岩崎りほ 地域看護学教室

場所 : 医学部 5 号館地域看護学演習室

日程 : 2021 年 4 月 6 日～2021 年 5 月 25 日 火曜日 3,4 限

講義目的および内容

- : 公衆衛生看護学の歴史、世界の動向、基盤となる概念を学ぶ。コミュニティの健康課題を明確化する方策、および、課題解決に向けた活動方法について学ぶ。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
4 月 6 日 (火)	3,4 限	公衆衛生看護学総論	山本・岩崎
4 月 13 日 (火)	3,4 限	Community as Partner (CAP)	岩崎・本田
4 月 20 日 (火)	3,4 限	産業保健概論	五十嵐
4 月 27 日 (火)	3,4 限	Community as Partner (CAP)	岩崎・本田
5 月 11 日 (火)	3,4 限	Community as Partner (CAP)	岩崎・本田
5 月 18 日 (火)	3,4 限	Community as Partner (CAP)	岩崎・本田
5 月 25 日 (火)	3,4 限	地域診断演習 (情報収集)	岩崎・本田

4) 公衆衛生看護学Ⅱ（保健師教育科目）

担当教員： 山本則子 地域看護学教室
五十嵐千代 東京工科大学医療保健学部看護学科・産業保健実践研究センター
岩崎りほ 地域看護学教室
角川由香 地域看護学教室
本田千可子 地域看護学教室

日程： 2021年6月9日～2021年7月21日 水曜日 1,2限

講義目的および内容

： 公衆衛生看護学の倫理、基盤となる概念を学ぶ。コミュニティの健康課題を明確化する方策、および、課題解決に向けた活動方法について学ぶ。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
6月9日 (水)	1,2限	地域診断演習	山本・本田
6月16日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：情報収集と分析（インタビュー）	岩崎・本田
6月17日 (木)	1,2限	産業保健看護活動論：個別支援の理論と実際	五十嵐
6月30日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：演習（地区踏査）	岩崎・本田
7月7日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：演習（地区踏査）	岩崎・本田
7月14日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：演習（分析・統合）	岩崎・本田
7月21日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：講義・演習（発表）	山本・本田

5) 行政看護学特論（保健師教育科目）

担当教員：	山本則子	地域看護学教室
	麻原きよみ	聖路加国際大学地域看護学
	大木幸子	杏林大学保健学部看護学科
	高橋裕子	世田谷区 玉川総合支所保健福祉センター健康づくり課
	吉岡京子	国立保健医療科学院生涯健康研究部
	島内明文	星薬科大学薬学部哲学研究室
	岩崎りほ	地域看護学教室
	本田千可子	地域看護学教室
	角川由香	地域看護学教室

日程：2021年9月8日～2021年10月20日 水曜日 1,2限

講義目的および内容

- 健康政策や公衆衛生看護実践に関わる倫理的問題を議論する能力を養うと共に、事業化・施策化やリーダーシップに関する実践的能力を養うことを目的とする。具体的には、専門的知識を学び、批判的思考力を養うため課題やディスカッションに取り組む。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
9月8日	(水) 1,2限	公衆衛生看護における倫理：保健師の立場から	麻原
9月15日	(水) 1,2限	行政看護学（仮）	岩崎/本田
9月22日	(水) 1,2限	公衆衛生看護における倫理：医療倫理学の立場から	島内
9月29日	(水) 1,2限	行政機関における健康政策：施策化、評価	吉岡
10月6日	(水) 3,4限	公衆衛生看護と公共論	大木
10月13日	(水) 1,2限	行政保健師として働くことの魅力、管理職保健師について	高橋
10月20日	(水) 1,2限	行政保健師の仕事と課題	岩崎

(4) 大学院実習

1) 公衆衛生看護学実習Ⅰ

継続実習：公衆衛生看護学実習Ⅱ終了後

実習施設：文京区保健サービスセンター

2) 公衆衛生看護学実習Ⅱ

2021年11月22日（月）～12月17日（金）

実習施設：文京区保健サービスセンター

実習報告会：2021年3月7日

(5) 大学院演習

1) 学校保健に関する演習

演習施設：東京都立西高等学校

(6) 卒業論文

2021年度は該当なし

(7) 修士論文

田中乃里羽（指導教員：山本則子）

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)禍での移行期支援の課題と新たな取り組みに関する質的研究：入院医療から在宅医療への移行期支援に携わる看護師の経験から。

(8) 博士論文

松本博成（指導教員：山本則子）

商店の店員を対象とした認知症フレンドリー研修の開発と評価：ランダム化比較試験。

5 学会における活動

岩崎りほ

日本公衆衛生学会査読員

日本地域看護学会 第10期査読委員

6th Global Network of Public Health Nursing (GNPHN) 査読委員

6th Global Network of Public Health Nursing (GNPHN) 一般演題座長

本田千可子.

日本公衆衛生学会査読員

第28回日本家族看護学会学術集会 実行委員

角川由香.

日本公衆衛生学会査読員

日本在宅看護学会査読員

第28回日本家族看護学会学術集会 実行委員

6 社会的活動

岩崎りほ、本田千可子、角川由香、松本博成、前田明里、城内愛、田中乃里羽、天野萌、小西はる子

文京保健所新型コロナウイルス感染症支援

2021年8月～2022年2月

本田千可子、角川由香

厚生労働省新型コロナウイルス感染症等対応人材 (IHEAT) 2020年8月～

7 教室員名簿(2021年度)

教授（兼担）	山本則子
講師	成瀬昂（～2021年5月）
非常勤講師	麻原きよみ 安齋由貴子 五十嵐千代 大木幸子 角田直枝 蔭山正子 田上豊 永田智子 吉岡京子
助教	岩崎りほ 本田千可子 角川由香
事務員	田口葵依 蓮子正和（～2021年5月）
大学院生（博士課程）	松本博成 前田明里 城内愛 横堀花佳（休学中）
大学院生（修士課程）	田中乃里羽 天野萌 小西はる子 山崎未来
客員研究員	小林小百合 土屋瑠見子 山本なつ紀